

令和8年度 事業計画

はじめに

本会は、令和6年12月3日に開催された臨時代議員総会において、学士会館の保存・活用のための再開発事業を隣地所有者である住友商事㈱と共同で行うことを正式決定し、それを受け同年12月29日には、会員の皆さまを始めとして多くの皆さまに親しまれ、また利用されてきました学士会館を閉館（一時休館）致しました。

本会にとって令和8年度は、学士会館の再開発事業期間（2025年～2030年）の2年目となります。初年度である令和7年度は、学士会館の再開発事業にとって大きな前進を遂げた一年であったと共に、学士会館が本会にとって如何に大きな存在であったかを痛感させられた一年でもありました。

学士会館の運営収入は、本会の事業活動を経済的に支えてきた最も重要な収入源であり、また、学士会館の利用は、本会への入会目的として常にトップに挙げられてきた項目でもあります。更に、本会の主要事業の一つである講演会（旧夕食会・午餐会）においては、会場である学士会館の重厚さや華やかさが（提供される料理の魅力とも相まって）、講演会に一層の魅力を与えてきたことも事実です。残念ながら本会は、この学士会館の存在なしに今後の再開発事業期間を乗り切っていかなければなりません。

一方、本会にとってここ数年の最重点課題であった「学士会館の再開発事業」は、この一年で大きな前進を遂げ、令和8年度はいよいよ「共同ビル」の建設（学士会館「旧館」の曳家保存・「新ビル」新規建設）が本格的に開始されます。

それに向けては、行政からの最終的な許認可の取得や多額な事業費に対する適切な資金対応等、未だ対応すべき課題が多く残ってはおりますが、本年度はこれらの課題を着実に解決し、再開発事業を更に前進させていく上での重要な一年となります。会員増強の面からも今後大きな武器となり得る本再開発事業の推進を本年度も最重点課題に掲げると共に、学士会館不在の厳しい事業環境の中でも、会員の皆さまに対してより魅力ある事業、より魅力あるサービスを提供できるよう取り組んで参ります。

1. 令和8年度重点課題

本年度は上記の状況を踏まえ、学士会館の再開発事業の推進を最重点課題に掲げ、以下の課題・事業に取り組んで参ります。

（1）学士会館再開発事業の着実な推進・実行

- ・必要な行政手続きの実施と許認可取得（開発許可、総合設計制度許可、建築確認取得等）
- ・共同事業者との「等価交換契約」の締結
- ・「学士会館旧館」及び「新ビル内学士会館用途部分」の実施設計の完了 及び 施工コストの精査（「VE/CD」を含む）
- ・再開発後の「学士会館」用途の確定 及び 運営体制の検討・方向性の確認

(2) (上記と連動した) 適宜・適切な資金管理、資金対応の実施

- ・再開発事業費の増加への対応—コストダウンの実施 (V E / C D)
- ・再開発事業費 及び 事業費発生時期の把握と適切な資金対応—そのための「再開発関連特定資産」の適切な管理
- ・既存事業の必要性・採算性の検証等による支出の抑制、事業収支の改善

(3) 継続実施事業の魅力付け・工夫・改善 及び 新規事業企画の継続検討等

- ・ハイブリッド講演会 (来場+オンライン) の定着化及び周知徹底 (実施会場の見直しを含む)
- ・会員及び七大学出身者による地域単位での交流・ネットワーク形成の支援
- ・七大学学生・OB団体活動に対する支援・協力
- ・学士会館再開発後を見据えた新規イベントの検討・企画
- ・学士会館の“顧客離れ防止”のための施策の検討・実施 (広報活動を含む)

2. 実施事業・活動

本年度は上記の重点課題を推進すると共に、以下の諸事業・諸活動に取り組んで参ります。

(1) 会員向け事業及び会員サービスの実施

- 『學士會會報』・W e b 版『NU7』の発行 及び 内容の充実
- 首都圏以外の地域でのイベント実施 (関西茶話会、見学会・体験会等)
- 学士会館デジタルアーカイブの周知とコンテンツの充実化
- 会報・公式 HP 等での学士会館再開発事業の進捗状況の報告・周知
- 『W e b 名簿閲覧システム』(デジタル版「会員氏名録」) の利用・活用促進
- 同好会活動の支援、W e b 交流会等の会員による親睦・交流目的の自主的活動支援
- 提携企業等による会員向け各種サービスの斡旋・提供、新規サービスの開拓

(2) 七大学及び七大学関連団体との連携及び活動支援

- 七大学及び関連同窓団体との共催・協働による講演会・交流会・セミナー等の実施
- 「全国七大学総合体育大会 (主管：九州大学)」への特別協賛

(3) 会員増強に向けた活動の展開

- 七大学の協力による入学時の学生会員登録活動の実施
- 学生会員向けサービスの充実化と情報提供の強化
- 学生会員から正会員への移行施策の検討・試行実施
- 新卒入会者へのフォローアップ